

男性の指数が先月比、前年同月比ともに増加。あと一息で50点台に。

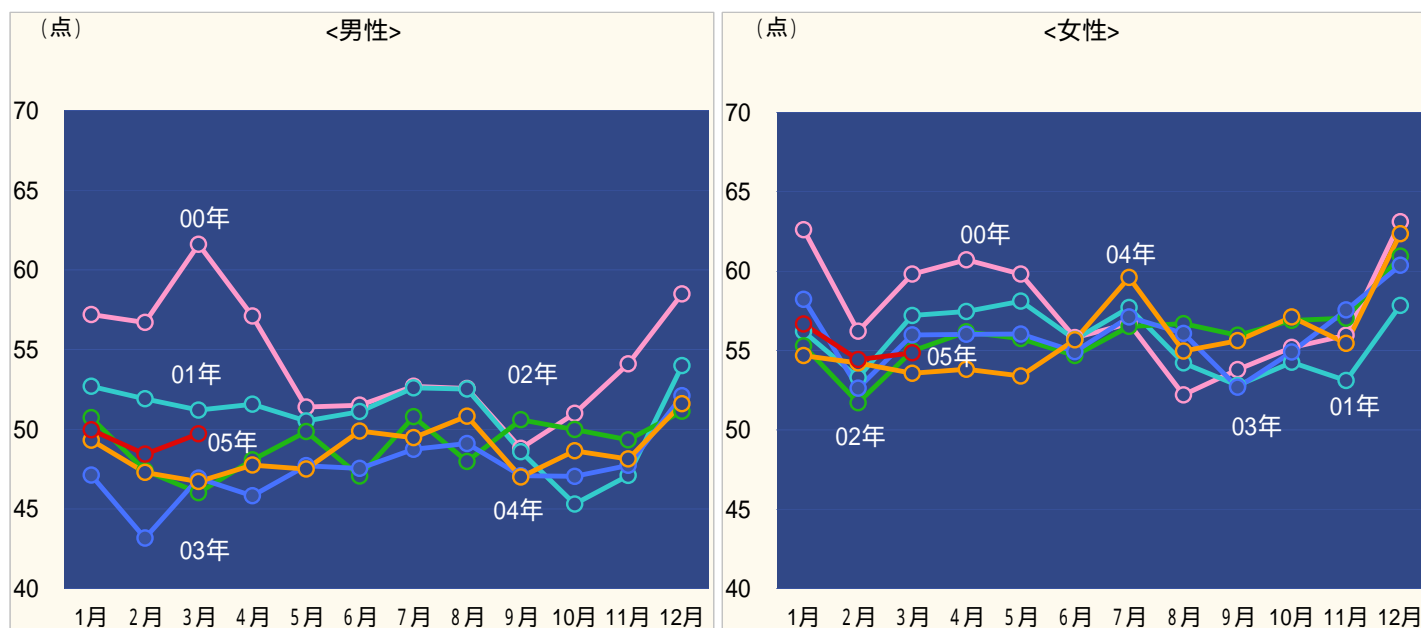
男女別の3月の消費意欲指数は、先月に比べ男性が1.3ポイントの増加で49.7点、女性が0.4ポイントの増加で54.8点となりました。男性の3月の指数は2002年から昨年まで46点台で推移してきましたが、あと一息で50点台に届くところまで回復してきました。

また、前年同月比で見ると、男性で+3.0ポイント、女性で+1.2ポイントと男女とも増加しています。こちらでも、男性はかなり大幅な増加が目立ちます。

このところ、企業業績の回復傾向、雇用情勢の改善、及びボーナスの増額回答など、男性にとって消費意欲にプラスに影響する要因が続いていることが、男性の指数の増加の背景にあるようです。

また、同時に調査をしている生活力点の中では、春休みの旅行や花見に出かけるなど「余暇・レジャーに力をいれたい」という人が、先月から5ポイントほど増加しています。

こうした季節的な要因も、消費意欲指数の増加の背景にあると思われます。



博報堂生活総合研究所のHP (www.athill.com)では、「消費意欲指数」も含め、生活者に関する調査データにご自由にアクセスすることが可能となっております。是非一度ご覧ください。

【調査概要: HILL ネット調査】

調査地域: 首都圏 / 調査対象者: 19~73才の男女個人 420人 / 調査方法: 郵送法

本件に関する詳細のお問い合わせは
博報堂生活総合研究所 (03-3233-6450) までお願いいたします。

